

# 記者配布資料

平成 29 年 8 月 28 日

所属名	所属長名	部局長・担当者名	連絡先
山口県立大学	学長 ながさか ゆうじ 長坂 祐二	高等教育センター所長 ひとみ えり 人見 英里	083-929-6503 (携帯) 090-8063-4404
発表内容の 関係地域	全県、岩国、柳井、周南、山口、防府、宇部、小野田、下関、長門、萩、首都圏		

## 1 件名

高大連携によるやまぐち多世代交流・地域共生授業の展開

～山口市荒高地区「もりさま祭り」への参加（女みこし神幸の復活 11 年目の挑戦）～

## 2 趣旨

平成 19 年度に、山口県立大学と野田学園高等学校の連携・交流事業の一環として、山口県立大学の共通教育科目「地域共生演習」を履修する学生たちが中心となり、山口市荒高地区「もりさま祭り」のみこし神幸を女みこしとして復活させる取組を行いました。

この取組は、以前、文部科学省の補助事業である現代 GP に採択された事業の一つとして行ってきましたが、当該 GP の事業期間が終了した平成 21 年度以降も引き続きその成果を継承して実施するものです。

## 3 日時、場所

平成 29 年 9 月 1 日（金）

14 時 30 分 今八幡宮（山口市八幡馬場）にて神事

15 時 00 分 今八幡宮出発→ 堅小路→ NAC（中市）をリヤカーでのみこし運搬にて神幸

15 時 30 分 NAC 到着、こども会と合流、祭りの由来の紙芝居上演

15 時 45 分 商店街（中市 NAC→長寿寺⇔荒高町内）を女みこし・子どもみこし約 100 人が神幸  
米屋町みずほ銀行前でみこし・太鼓打ちのパフォーマンス

16 時 30 分 御旅所（長寿寺：山口市本町）到着、みこしパフォーマンス、野田学園解散式、神事

## 4 参加者

山口県立大学 学生 20 名 野田学園高等学校 生徒約 50 名

女みこし：女子学生・女子生徒

子どもみこしの世話、みこし先導、太鼓打ちなど：男子学生・男子生徒 ほか

## 5 問合せ先

山口県立大学 高等教育センター

所長 人見 英里

TEL：083-929-6503、（携帯）090-8063-4404

